

Join

国際理解教育通信
第51号
2024年1月発行

高等部シンガポール短期交換留学受入：2023年11月21日～26日 (6日間)

11月に実施したシンガポール短期交換留学（受け入れ）についてご報告です！
短期交換留学プログラムの参加者は、高等部2年生です。
受け入れ期間中は国際交流委員のみなさんが大活躍してくれました。

日付	実施内容
11月21日	到着
11月22日	授業参加→国際交流パーティー
11月23日	和菓子作り体験 京都散策
11月24日	授業参加→クラス送別会→ディベート
11月25日	初等部授業参加→関西大学訪問
11月26日	帰国



▲ランチタイム



▲和菓子作り体験



▲国際交流パーティー



▲初等部交流



▲授業参加



プログラム参加者の感想と皆さんへのメッセージ

自分はそのころ英語ができると思っていました。しかし今回の受入を通して、聞き取れないことや伝えられないことが多々あり、もっと英語力を鍛えようと改めて考えるきっかけとなりました。他にもシンガポール交換留学がなければ気づけていなかったことが沢山あり、とてもいい機会となりました。

最初は話しかけるのにとても緊張していたのですが、シンガポール生が優しく話しかけてくれたので、最後は自分から話しかけられるようになりました。また、自分の発音や文法などが間違っていたとしても言いたいことを理解してくれて話してくれました。想像以上に言いたいことが通じたので嬉しかったです。

最初は緊張や自分の英語で相手が理解してくれるのか分からずあまり話せませんでした。シンガポール生から話の話題を振ってくれたり、英語が聞き取れなかった時に分かりやすくゆっくり言ってくれてたくさん話すことができとても楽しかったです。

海外の留学生とバディとして、交流したのが初めてだったので、とてもいい経験になりました。京都にフィールドワークに行った日が特に印象に残っています。3月にシンガポールを訪問するのがとても楽しみです。

最初はシンガポール生ときちんと英語で話せたり会話できるか不安でしたが、シンガポール生がゆっくり話してくれたので良かったです。また、趣味などの共通の話題が被っている子などおいて会話も弾んでとても楽しかったです！

とてもいい経験になったし、シンガポールの人達と交流できて楽しかったです。一方で、なかなか思い通りにはいかないことも多く、自分の英語力やコミュニケーション能力の不足も実感させられました。その分、留学に向けてのやる気も増したと思います。

日本とシンガポールは同じアジアだけど、向こうの人は沢山の趣味を持っていたり、自己紹介などが堂々としていて、私自身にとっても良い刺激をもらうことができました。

単に英語力の向上だけでなく、それ以上に大切なことをこの交換留学を通して経験することができると思うのでぜひ参加してみてください。

海外の人と話すときに躊躇していましたが、喋らないと相手に迷惑をかけてしまう状況に置かれると嫌でも話すようになるので、英語力が向上したりネイティブの発音に触れたりすることができました。

留学生との交流は良い経験にもなるし英語に対するモチベーションも変わります。少しでもやってみようかなと迷っている人はやるべきだと思います!!単に英語力の向上だけでなく、それ以上に大切なことをこの交換留学を通して経験することができると思うのでぜひ参加してみてください。

英語が喋れない! 苦手! という人でもぜひ参加してもらいたいです。実際の英語は教科書英語よりずっと話やすく、ジェスチャーや表情を使って会話しやす。普段しないことだからこそ数少ないチャンスを活かして英語を話す練習をしてみたいです。

英語能力やコミュニケーション能力を伸ばせます!! 私もスピーキングの実力が不安でしたが、自分の知ってる単語を頑張って使ったり、みんなで協力して伝えることが出来ました! ぜひ参加してください。

はじめは英語なんて話せないから参加しようかどうかすごく迷いましたが、外国人と話す機会はなかなかありません。このプログラムを機に英語を楽しく学ぶことができるのでぜひ参加してみてください!

普段英語でコミュニケーションを取らない分とても不安があると思います。私自身とても緊張と不安がありました。シンガポール生と話していくうちに緊張が解けて最終的には仲良くなれました。短い期間でしたが、とても楽しかったです。留学を通して英語に対する課題が見つかり、英語学習へのモチベーションが上がりました。そして留学の魅力は海外の人と話せる機会があることです。海外の人と交流してみたい方、是非留学プログラムに参加してみてください。

今まで勉強してきたことを活かすことができる機会なので成長を実感できると思います。授業の内容を英語で伝えるので英語の勉強にもなるし通訳するために授業をいつもより注意深く聞くことができます。京都に行ったり交流パーティーがあったり楽しいイベントがあります。普段の生活では体験できないことがたくさんあり成長できるのでぜひ参加してみてください。

シンガポール生の感想

I find that this programme is very meaningful for both Singaporean and Japanese as we are both able to experience cultures differing from our own! I hope this partnership lasts long.

It was a great programme that really opened my eyes and broadened my perspectives about the world outside. Japan is such a unique and fun place and really hope this programme can continue so more people can experience it :D

I think this experience was really eye-opening and insightful! I got to experience different cultures and the education system firsthand. It made me realize just how big the world is and I learned many valuable lessons studying in Japan for those few days.

期間限定シンガポールフェア

今回初めてシンガポールフェアを開催しました。国際交流委員の担当の3名がレシピから考え、カフェテリアの協力を得て期間限定でコラボフードを販売しました。大好評の売れ行きでした!!



国際交流委員会、一年間まとめ号!!

今年度から待ちに待った短期交換留学が再開し、国際交流委員が大活躍してくれました。また、昨年度に続き、国際交流委員会は生徒会執行部員とコラボで活動を行いました。その活動内容についてご紹介します!!



本年度の委員会活動では、台湾・シンガポールからの留学生と交流パーティーを実施しました。2020年からコロナ禍のため中止になっていましたが、ようやく対面での開催が実現し、大変嬉しく思います。パディだけでなく委員を含む全ての参加者が楽しい時間を過ごし、異文化交流を行いました。

また、前年度に引き続き、ペットボトルキャップの回収キャンペーン、海外協力グループ“ククス”さんとの交流会を実施しました。どちらも成功を収め、素敵な企画となりました。

1年間、国際交流委員会の活動にご協力いただいた全ての皆様にお礼申し上げます。

国際交流委員長 S2D 藤井理紗子さん

ペットボトルキャップ回収

貧困層の子供達への支援（ワクチン）と国際問題について考えるきっかけ作りのために、J1～S2のスペースにペットボトルキャップ回収用の箱を設置しました。

昨年度に続き、今年度も葦葉祭でも回収箱を設置し、来校者に向けても協力を呼びかけました。

それぞれの学年がポスターを作成し、クラスでも協力の声かけをしました。

集まったペットボトルキャップは回収業者に持ち込み、重量125.5kg、51,270個でした。

これらはワクチンの寄付に換算すると、ポリオワクチン31人分、BCGは89人分になりました。

学年毎に制作したポスター



ペットボトルキャップ 集計結果

重量	個数	
125.5kg	51,270個	
ワクチン種類	一人分の価格	ワクチン接種人数
ポリオ (小児向け)	約 20 円	約 31 人
BCG (結核)	約 20 円	約 89 人

※1kgあたり15円で寄付されるものとして計算しています。

CO2換算: 38% 326kg



回収業者さんに無事お渡しできました



クスクス交流会

昨年に引き続き、2023年12月19日（火）に、高槻市にある国際協力グループ“クスクス”さんと、国際交流委員・生徒会の一部の生徒と交流会を開催しました。“クスクス”さんは高槻市やその近辺に在住、もしくは勤務を有する外国人市民に対して日本語学習のお手伝いを行っている海外協力グループです。国際交流委員会のJ3生を中心に担当を決め、内容や運営の仕方について打ち合わせを重ね、当日を迎えました。“クスクス”さんからは、補助の方も含め13名の方が来校されました。中国、タイ、ペルーの方々と「私はなに？」ゲームをして盛り上がり、その後、5つのグループに分かれて“クスクス”さんからの参加者の方にたくさんの質問をして交流を深めました。

交流後はみんなでお礼のメッセージを作成し、後日“クスクス”さんにお届けに行きました。



「私はなに？」ゲームの様子



「私は動物ですか？」質問するのも難しい



「はい」「いいえ」で答える質問を考えます



笑顔が溢れて、大盛り上がり



海外の生活や食べ物などを聞きました



どのグループもとても盛り上がりました

一年間ありがとうございました。来年度も随時国際交流プログラムの案内をしていきます。

